

学生のみなさんへ

東京商エリサーチが厳選する

優良企業とは

「エラベル」とは

「Aレベルの会社を“選べる”」というコンセプトで、地域と人と企業のトライアングルを結ぶ地域密着の優良企業紹介誌です。信用調査会社である東京商エリサーチ(以下TSR)ならではの目線で選んだ地元の優良企業にスポットを当てて、各企業のPRや就職活動のサポートを行うことを目的に平成2年に発刊され、以降、毎年発行されています。

その1 東京商エリサーチと企業信用調査

私たち消費者はコンビニやスーパーなどで商品を買うとき、クレジットカード決済を除き商品と引き換えに代金を支払います。

しかし、企業と企業の間での取引は異なります。企業の取引には、同じ会社と何度も継続的に取引をするという特徴があるので、取引のたび支払いを行えば、売る方も買う方も手間がかかります。そこで、商品を先に納め支払いは1か月後などルールを決め、まとめて払うようになるのが一般的です。アルバイト代もその日払いではなく、1か月分を銀行振込という人が多いと思いますが、それと同じです。

商品が先で支払いが後という取引では、売り手は無事に売上代金を回収できるかどうかというリスクが存在

し、このため安心して取引できる相手なのかを「知りたい」というニーズが発生します。これに答えるのが私たちTSRの行っている「企業信用調査」です。

TSRは明治25年(1892年)創業の日本最古の信用調査会社です。現在全国で81か所の事業所を構え、1,824名の従業員がいます。信用調査などを通じて収集した全国の企業データは379万社に及び、日々蓄積を続けています。また平成6年には世界最大の企業情報サービスのリーディングカンパニーであるダンアンドブラッドストリート(D & B)と業務提携し、全世界240カ国超、3億件以上の企業情報を提供しています。

信用調査って?



その2 TSR評点とは

TSR評点(100点満点)の内訳

●経営者能力/20点

資産担保余力や経営姿勢、事業経験から経営者の実力を判断

●成長性/25点

扱う商品や技術、サービスの善し悪しを売上高伸長率や利益伸長率で判断

●安定性/45点

取引先との関係性や、トラブル時の対応力などを業歴・自己資本・経済状況・金融取引・担保余力から判断

●公開性・総合世評/10点

対外的な資料公開性があるか、風評などの有無を判断

55点以上
の企業は
全国上位8.4%

エラベル掲載企業

本誌では評点55点以上の会社を掲載しています。約152万社の中でも55点以上の企業は約12万7,950社、構成比では8.4%しかありません。今回、エラベルで取り上げる企業はその基準をクリアした会社ですから「日本全国の上位8.4%にランクインする優良企業」ということになります。

その3 中小企業の魅力

就職活動開始当初はどうしても大企業中心に目が行きがちですが、中小企業にも違った魅力があります。

- ▶ 「若いうちから重要な仕事を任される」
- ▶ 「自分の働きが会社の成長に直結する」
- ▶ 「経営者と同じ目線で仕事ができる」
- ▶ 「地域に密着した仕事ができる」
- ▶ 「特定の部門に特化しないため幅広く仕事を経験できる」

TSRでは日本国内約152万社の企業データベースを提供しています。経済産業省の統計によれば、日本の企業数は約382万社の会社があります。その内訳は、大企業約1万1,000社、上場企業3,687社ですから、中小企業の割合は99%と圧倒的多数を占めています。どんな大企業であっても中小企業の協力なしに製品製造やサービスの提供はできないのです。日本政府が掲げる経済政策「アベノミクス」では「生産性革命の実現」を掲げられていますが、政策目標の達成には日本の中堅を担う中小企業の発展は欠かせません。日本国内の経済を牽引する関東地方には日本の将来を担うべき中小企業が多数あります。調査を通してインタビューする経営者には、素晴らしい経営理念、ポリシーを持った方が多く存在

します。経営者インタビューでは自社の企業特性、自社の魅力、将来性を中心に語って頂きました。優良企業ガイドはTSR評点55点以上の地元優良企業を掲載しています。

就職すれば人生で一番長い人生を会社で過ごすことになります。日本を代表するような大企業も設立当初は中小企業からスタートしました。未来の大企業を自分の力で作れるチャンスも中小企業には秘められています。地場の中小企業にも優れた会社がたくさんあります。一度しかない人生で大輪の花を咲かせる会社を見つける。この本を手にとられる学生のみなさんに中小企業の魅力が伝わることを願っています。